

三股町議会だより

みまたんぎかい

よい人、よい町、よい政治。議員が編集した手づくり広報紙

vol. **105**

2021年11月15日発行
発行/三股町議会



三股町役場 議場にて

梶山小学校の
3年生が役場
見学に来ました♪

9月の定例会報告

令和2年度決算 賛成多数で認定!

そこが聞きたい!!

一般質問 8名

みまたん学校紹介 vol.2

三股町立長田小学校



花と緑と水の町 三股町





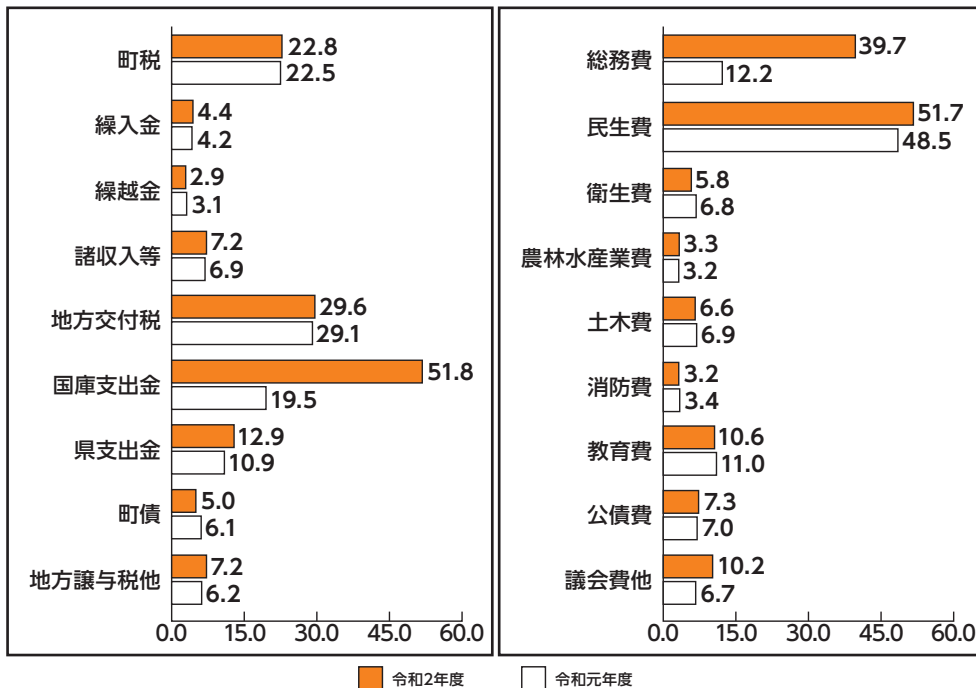
令和2年度決算 賛成多数で認定!



一般会計(単位:億円)

歳入決算 143億7千万円
(元年度歳入決算 108億6千万円)

歳出決算 139億4千万円
(元年度歳出決算 105億7千万円)



9月定例会を9月2日から17日までの16日間開催しました。今回議会に上程された議案は26議案、諮問1件、報告3件、請願1件、意見書1件でした。

令和2年度 主な事業

- ・特別定額給付金事業 26億1,541万円
- ・ふるさと納税推進事業 5,005万円
- ・児童手当給付事業 5億7,098万円
- ・養護老人ホーム措置事業 1億2,971万円
- ・予防接種事業・定期予防接種事業 8,366万円
- ・処分場維持管理 1億3,119万円
- ・多面的機能支払委託事業 3,359万円
- ・病院通線歩道整備事業 6,783万円
- ・学習用タブレットパソコン一人1台配置事業(約2,800台) 1億8,167万円
- ・みまたん応援プレミアム付商品券事業 2億6,882万円

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険	29億997万円	27億1,391万円
後期高齢者医療保険	2億8,793万円	2億8,659万円
介護保険	24億2,300万円	22億6,501万円
介護保険サービス事業	1,526万円	1,269万円
梶山地区農業集落排水事業	4,234万円	4,217万円
宮村南部地区農業集落排水事業	3,862万円	3,842万円
公共下水道事業	8億4,618万円	8億2,869万円



令和3年度 補正予算等

全会一致



補正予算

- 一般会計補正予算
..... 3億8,050万7千円増額
- 国民健康保険特別会計補正予算
..... 8,179万1千円増額
- 後期高齢者医療保険特別会計補正予算
..... 86万7千円増額
- 介護保険特別会計補正予算
..... 1億5,802万9千円増額
- 介護保険サービス事業特別会計補正予算
..... 257万5千円増額
- 梶山地区農業集落排水事業特別会計補正予算
..... 16万8千円増額
- 宮村南部地区農業集落排水事業特別会計補正予算
..... 179万9千円増額
- 公共下水道事業特別会計補正予算
..... 1,136万7千円増額

意見書



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

財産の取得について



多機能端末機(J-LIS対応自動証明書交付機) 購入
..... 935万円

※次のページで説明しています。

条例の改正



- 三股町使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
庁舎内に多機能端末を設置しコピー等が出来るようにするため条例の一部を改正するものです。
- 三股町収入証紙条例の一部を改正する条例
三股町個人番号カードを利用した多機能端末による証明書等の交付を行うため条例の一部を改正するものです。
- 三股町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
住民基本台帳法施行及び印鑑登録事務の改正、また三股町個人番号カードを利用した多機能端末による証明書等の交付を行うため条例の一部を改正するものです。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任



若宮 廣志 氏
(73歳)

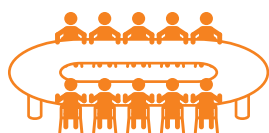


大村 田三吉 氏
(67歳)

人権擁護委員の推薦



馬場 真吾 氏
(67歳)



9月定例会 採決結果

○は賛成 ●は反対 一は欠席 ※議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません。

議案番号	議案名	結果	田中光子	堀内和義	新坂哲雄	楠原更三	福田新一	池邊美紀	堀内義郎	内村立吉	指宿秋廣	上西祐子	山中則夫	
56	令和2年度三股町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	●	○	
57	令和2年度三股町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	○
58	令和2年度三股町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	○
59	令和2年度三股町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●	○
請願1	「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●		●	●	●	○	○	○	●

上記以外の議案第55号から第80号については、全会一致のため未記載しております。

※議案第56号から第59号、請願第1号については反対討論もありません。

各常任委員会が下記日程で行われました

「常任委員会」は議案などを詳しく審査するための機関です。議員はいずれかの委員会に所属しています。

実施日	委員会（審査議案数）
9月10日(金)、13日(月)	総務産業常任委員会(8議案) 文教厚生常任委員会(11議案)
9月14日(火)、15日(水)、16日(木)	一般会計予算・決算常任委員会(3議案)



各委員会での審査過程でたくさんのことが議論されました。各委員会での議案を紹介します。

一般会計予算・決算常任委員会

ハードマップデータ地図情報システム取込業務委託の具体的な内容は？



多機能端末機(J-LIS対応自動証明書交付機)を導入することで今後変わってくる点は？



三股町では、防災、減災対策として土砂災害、洪水ハードマップを作成しています。そのハードマップのデータを、現在、町が業務で利用している地図情報システムに取り込むことで、業務の簡素化、効率化を図るものです。



令和4年1月19日(予定)より、各種証明書が全国のコンビニエンスストアで取得できるようになります。また、役場内でも申請書なしで各種証明書を取得することができ、コピー等もできるようになります。但し、マイナンバーカードが必要となりますので、持っていない方はマイナンバーカードの申請を行ってください。



文教厚生常任委員会

福祉課、高齢者支援課、町民保健課、教育委員会

後期高齢者医療保険が依然として高い水準となっていますが、その要因は？



理由としては、生活習慣病関連の罹患者が多く、医療機関も充実しており、通院しやすい環境にあることが挙げられます。



議会正常化調査特別委員会の報告

第6回(7月26日)	第7回(8月27日)	第8回(9月29日)
① 三股町議会ハラスメント根絶条例について(2回目)	① 行政不服審査の現在までの進捗状況の報告	① 三股町議会会議規則の改正案の議会上程について
② 議長権限について(3回目)	② 三股町議会ハラスメント根絶条例について(3回目)	② 行政不服審査法の進捗事項の確認
③ 議長の中立公正な立場について	③ 今までの結論に至った事項の再確認	③ 今後の議会の対応について

三股町ホームページでもご覧いただけます!

三股町

🔍 検索

三股町 HP > 行政情報 > 三股町議会 > 議会正常化調査特別委員会

一般質問



そこが聞きたい!



一般質問とは

議員が町の事務の執行の状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

三股町議会 第5回(9月)定例会 一般質問一覧

質問者	通告された質問事項	頁
内村 立吉議員	① 雨の被害について ② 建設残土について ③ 児童生徒のことについて ④ ヤングケアラーについて ⑤ 役場駐車場について ⑥ 畜産について	6p
楠原 更三議員	① 三股の魅力について ② 交流拠点整備事業について	7p
池邊 美紀議員	① 五本松交流拠点施設について ② 新型コロナ対策について ③ Wi-Fi環境整備について	8p
田中 光子議員	① SDGsへの取り組みについて ② がん対策について	9p
指宿 秋廣議員	① 本町の空き家対策について ② 新型コロナウィルス対策について	10p
堀内 義郎議員	① 通学路の安全点検について ② 横断歩道での安全対策について ③ 不審者対策と見守り隊活動について	11p
新坂 哲雄議員	① 道路拡張について ② 県道33号線について	12p
上西 祐子議員	① 新型コロナ感染爆発の中、学校、保育所、幼稚園などの対応取り組みなどについて ② 生活道路、通学道路の整備点検はどの位進んでいるのか ③ 補聴器の補助と役場庁舎内大会議室の音響設備改善の検討について	13p

6p～13pは一般質問のやりとりの中から質問した議員自らが抜粋した内容を掲載しています。

※今回の9月定例会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し、議会傍聴席での傍聴は控えさせていただきました。





Q 今年度の熱中症の状況は



A エアコン設置効果が見られた

教育長

教育環境について

Q 昨年度は小中学校の熱中症、救急搬送者が多かったですが、今年度はどのような状況でしたか？

A 教育長

昨年度は、多くの児童生徒が熱中症を発症しましたが、今年度1学期中に症状を訴えた児童生徒は3名であり、救急搬送者はありませんでした。

水分補給、帽子着用、大型扇風機使用、暑さ指数計設置、また全教室にエアコンを設置した効果が大きかったと思っております。

Q 小中学校の体育館の空調設置についてはどのような状況でしょうか？

A 教育長

現在、第4地区の避難所ともなっている梶山小学校体育館の空調設備の整備を進めています。空調の活用や他の体育館への設置については、必要性等を含め検討していきます。

Q 町内における児童生徒の通学路危険箇所対策について伺います。

A 教育課長

平成24年から実施している緊急合同点検の結果、134か所が要対策箇所

とされ、97か所の対策が済んでいます。今後、国土交通省通知の新たな観点を取り入れた点検も検討しています。

ヤングケアラーについて

Q 病気や障がいのある家族の看護や身の回りの世話、家事などを日常的に担う若年層(ヤングケアラー)の実態調査について伺います。

A 福祉課長

町では支援を必要とする人の自宅などに出向く手法を活用して実態把握を行なっています。そのひとつに、社会福祉協議会に委託している「みまたん宅食どうぞ便」があります。

また民生委員の訪問活動や、あらゆる場面での実態把握に努めています。

Q 支援策はどのようにしていますか？

A 福祉課長

国では発見・把握した場合、家庭の状況に応じ、包括的な支援体制整備を推進する方針がなされました。本町でも、本年度から多面的に応じた支援策を講じていきます。

役場駐車場のスペースが狭いことについてどのようにお考えでしょうか？

Q 役場駐車場のスペースが狭いことについてどのようにお考えでしょうか？

A 総務課長

車の乗降に際し、安全性、利便性の観点から、次年度以降の事業として検討してまいります。

雨の被害について

Q 梅雨、大雨、長雨による被害はありませんでしたか？

A 町長

小規模な路肩崩壊が3件、他、一時的な路面冠水が確認されました。

建設残土について

Q 盛土建設残土の不適正処理について伺います。

A 農業振興課長

過去にありましたが、最近は見られないです。

畜産について

Q 本町の和牛生産農家、肥育農家の戸数、頭数について伺います。

A 農業振興課長

和牛生産農家117戸・頭数3137頭、肥育農家13戸・頭数2544頭です。



Q ふるさと納税への取り組み状況は



A 今年度から新たな取り組みを開始

町長

ふるさと納税の取り組み状況

Q 6月議会でのふるさと納税対策に力を入れるとありましたが、新たな具体的な取り組み状況は？

A 町長

次の4点が新たな取り組みです。

- ①体制の見直し
- (1)専任のふるさと納税担当者を置く
- (2)プロジェクトチーム(PT)の創設、新たな戦略の立案・全庁的体制の構築
- ②返礼品の充実を図る
- (1)新たな事業所の開拓
- (2)魅力的な返礼品の開発
- ③情報発信力の強化
- (1)インターネットでの広告
- ④企業版ふるさと納税の推進

A 企画商工課長

副町長をリーダーとして6月にPTを発足させ、これまでの検証と課題の抽出を行い、新たな取り組みについて協議しました。返礼品を71品目から107品目にし、登録事業者も増加中です。広告については、年間を通して最も申し込みの多い年末に向けて準備しており、その中に返礼品を使ったレシピの提案も計画しています。企業版ふるさと納税についても、PRに努めていきます。

Q 本町のホームページの最初の画面上に、ふるさと納税へ誘導する仕組みが見られませんが、本町のふるさと納税への取り組みを見てもらえ工夫がもっと必要ではないですか？

A 企画商工課長

他の先進自治体の取り組み等を見て、今後活かしていきます。

外部評価の活用状況

Q 昨年从今年にかけて、本町に対する高評価がAERA(アエラ)や大東建託によってなされ、様々な媒体で配信されました。このような情報は、積極的に活用していくべきではないですか？

A 企画商工課長

今後は、移住定住促進のためのPR用に活用したいと考えています。

バーレーン型

Q 来年2月18日でハート型の町生誕150年となります。町として何か動きを見せてほしいと言いつつ、このままでは、何もせずにタイムリーな時期を逃してしまつのではないかと思います。どのような対応を計画していますか？

A 企画商工課長

今年度、町外からの移住促進のためのPR動画の制作に向けて協議しています。その中に、ハート型の町生誕150年を盛り込むことを検討しています。

交流拠点施設整備事業状況

Q 目指すべき具体的なモデルはあるのですか？

A 企画商工課長

他自治体の事例は参考にしますが、具体的にモデルとしている自治体はありません。二股型事業スキームを考案したいと考えています。

Q 審議会等での意見は公開されるのですか？

A 企画商工課長

基本計画の策定経緯を説明する上で必要なものですので、会議の要旨等を参考資料として公表することを考えています。パブリックコメント上での公表については、その必要性も含めて検討したいと思っています。



Q 五本松交流拠点施設の供用開始は



A 令和7年度を目標としている

町長

五本松交流拠点施設について

Q 五本松交流拠点施設の基本計画に時間をかけるべきではないでしょうか。また、供用開始予定はいつですか?

A 町長

結論ありきではなく対話を重ね、合意形成を図りながら進めています。当初のスケジュールでは令和5年度でしたが、2年延長して令和7年度を供用開始予定としています。

A 企画商工課長

令和2年度はカルチャーセンターをメインに公共的施設を中心に計画を考えていましたが、令和3年度に地元業者の機運も高まり始めたことから商業施設についても基本計画に入れることとしました。

Q 基本計画完成が10月となつていますが、もつと議論を深め数か月遅らせる考えはないでしょうか?

A 企画商工課長

これまで審議会や委員会などでしっかり時間をかけて検討してきました。

A 町長

目標年次はありますが、それにこだわらずしっかりと議論を重ね、期待に応えられるものにしていきます。

新型コロナ対策について

Q 町民の健康や命に関わる問題なのでワクチン接種を、週4回に増やせないのでしょうか?

A 町民保健課長

集団接種は週3回の1日360人で進めています。現状の接種計画通り、10月末までに希望者の接種を終える予定です。

医療機関にお願いして現在がありません。1日の接種数を増やす調整はできませんが、今後の申し込みの動向をみて検討します。

Q 新たな経済対策は考えられないのでしょうか?

A 企画商工課長

現時点の町独自の経済対策は、飲食店関連事業者等への支援給付金のみです。現在商工会と連携して、実態調査を実施しています。また、役場へ相談もあるので、町独自の支援策について検討を進めます。即効性や持続性を考え、本町独自の事業を設けたいと思います。

Wi-Fi(ポイント)環境整備について

Q 国の公衆無線LAN(Wi-Fi)環境整備支援事業を活用し、積極的に整備を進めるべきではないでしょうか?

A 総務課長

町民への防炎情報の伝達、周知体制等の充実を図っていく中で、当事業の採択要件等を精査し積極的に活用していきます。

Q 町の構想や計画はありますか?

A 総務課長

町ではコロナ禍の業務体制改善の一環で、テレワーク体制の構築と避難運用業務を絡めて、優先的に避難施設のWi-Fi環境を整備しています。現在、西部地区体育館、6地区分館、多目的スポーツセンターが整備済みです。今後は、基本的に第1避難施設に、国の事業等を活用し、Wi-Fi環境を順次整備していきます。





Q SDGsへの取り組みは



A 温室効果ガスの削減が目標

町長

SDGs(持続可能な開発目標)への具体的な取り組みについて

Q 現代が抱える喫緊の課題に取り組むための具体的な目標(SDGs)はどのようになっているのでしょうか？

A 町長

「まちづくりの基本方針」で設定していますように、「豊かな自然と共生し、安全で快適に暮らせる定住のまちづくり」において実現に向けた取り組みを推進する計画です。気候変動に対する取り組みとしては、温室効果ガス総排出量を令和12年度までに平成26年度比で40%削減する目標を設定しました。

Q ペットボトルの発生抑制の取り組みと広報はどのようにされていますか？

A 環境水道課長

ペットボトルごみの発生抑制に特化した具体的な取り組み、広報等は行っていないため、発生抑制の啓発についてどのような方法が効果的かなど、他の自治体の取り組み状況を参考に検討を行い、取り組んでいきたいと思っております。

Q プラスチック容器削減を目的とした、非接触式マイボトル給

水型冷水器を設置してはいかがでしょうか？

A 環境水道課長

本町において、ペットボトルの発生抑制のために機器の設置によるマイボトルの普及を期待することについて、慎重に検討する必要があると考えます。



非接触式マイボトル給水型冷水機

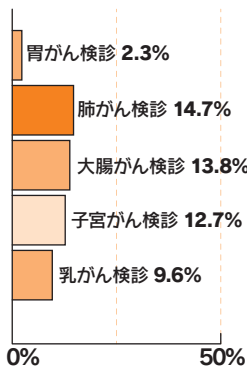
がん対策について

Q 早期発見するためには、自覚症状がなくても定期的に検診を受けることが重要です。昨年の受診率と今後の目標値は？

A 町民保健課長

目標は町で実施しているすべてのがん検診の受診率を50%としております。

目標50%に対して現在の受診率グラフ



Q 早期発見・早期治療につながるためには、日ごろからの自己検診が大切です。乳がんチェックシートは配布されないのでしょうか？

A 町民保健課長

定期的に乳がんの自己検診をすることも早期発見・早期治療につながりますので、乳がんチェックシートの配布を検討してまいります。

Q がんは罹患し、がんの治療を続けながら、生活や仕事を続けていく中で、経済的な負担をはじめ、多くの困難に直面することと思います。がん治療に伴う*アピアランスケアの認識を伺います。

*アピアランスケア：抗がん剤などの薬物療法に伴う外見の変化(脱毛、爪の割れなど)に対し、患者の苦痛を軽減するためのケア。

A 町民保健課長

町ではアピアランスケアは行っていません。がん治療をしながら、その人らしい生活を送るために、アピアランスケアは重要なことだと認識しております。しかしながら、外見が変化したことによる不安な気持ちを軽減するために相談に応じたり、ウィッグ等のケア用品の助成を町独自で行うことは、現状では難しい状況です。

Q コロナ禍での学校の今後の対応は



A オンライン等の準備を整えている



教育長

新型コロナウイルス対策について

Q 新型コロナウイルスの影響で、2学期以降の学校運営はどのように検討されていますか？

A 教育長

今後、感染者が発生した場合、原則3日間臨時休校にし、感染範囲を特定した上で、場合によってはそのまま臨時休校を継続、または学級閉鎖、学年閉鎖と状況に応じて対応します。

児童生徒の学びの保障は、一人に1台のタブレットが配備されたので、オンラインでプリントを補足するなど、学びの保障の準備も整えているところでは。

Q ワクチン接種の進捗状況はどうなっていますか？

A 町民保健課長

60歳以上のワクチン接種は7月末に終了し、8月からは60歳未満の接種を開始しました。優先接種は教育・保育施設の職員、放課後児童クラブの職員、障がい者福祉サービス事業所等の職員、介護サービス事業所等の職員、消防団、給食センター職員の希望者に、8月上旬までに行いました。

また、高校生以上で各種試験を控えている人などを対象に、希望者には8月中旬に接種を終えました。

Q 12歳から15歳までのワクチン接種の考え方はどうなっていますか？

A 町民保健課長

12歳から15歳までのワクチンのクーポン券を8月27日に発送していて、接種については9月8日から町内の医療機関で個別接種を行う予定です。

Q 15歳未満の方も他の年代の人と同様に、集団接種と医療機関での個別接種の両方を行うべきではないでしょうか？

A 町民保健課長

若年層は副反応が考えられるので、すぐに対応ができる個別接種だけを進めています。

Q 妊婦の方の優先接種は考えられないでしょうか？

A 町民保健課長

町内に現在140名ほどおられ、それだけの方が接種されたか把握はしていませんが、個々に接種されています。

本町の空き家対策について

Q 町内全体の空き家対策と、民間の空き家対策は、どのような状況ですか？

A 町長

空き家等の住所や所有者を調査し、基本的な方針や跡地活用の促進、住民からの相談への対応等のために、空家等対策計画を令和4年度に作成する予定にしています。

Q 町営住宅の空き家の今後は、どう考えていますか？

A 都市整備課長

公営住宅の需要見直しに基づく将来ストック量の推計を行い、団地または住棟別の事業手法の再検討を行なった上で、今年度中を目標に計画の見直しを行う予定です。



町営住宅空き家



Q 通学路の危険箇所の対策は



A 134か所中97か所対策済み

教育長

通学路の安全点検について

Q 他県で発生した登下校中の児童生徒が犠牲となった事故を踏まえ、通学路の総点検について、これまで点検された危険箇所の対応は？

A 教育長

本年6月に千葉県で発生した事故を受け、国土交通省からこれまでの通学路安全点検に新たな観点を加えるようにとの通知が発出されました。

三股町通学路交通安全プログラムを、令和2年度はコロナ禍で実施できませんでしたが、毎年継続して開催しています。これまでの点検の結果、134か所が要対策とされ、公安委員会や道路管理者が実施可能なものから対策を講じており、対策が済んでいるのは97か所です。

Q 新たな観点を取り入れた調査での合同点検の実施については、どのように調査されるのでしょうか？

A 教育課長

今年度開催する町通学路交通安全プログラムで、新たな観点を取り入れた危険箇所も把握できるよう検討しています。具体的には学校からまず危険箇所を吸い上げることに加え、新たにどういうことが必要かを含め、現在検討しています。

Q 交通安全対策として、信号機設置要望についての今後の対応（特に樺田、梶山に通じる広域農道の交差点）と、設置されるまでの対策として、路面に「児童注意」等の標示はできないでしょうか？



通学路児童注意の路面表示

A 総務課長

信号機や横断歩道の設置、標識の新設等に関する住民要望については、警察署へ直接陳情に伺っていますが、信号機の設置要望については成果に至っていないのが現状であり、引き続き要望活動を実施したいと思えます。

現地で確認しましたが、大型車の往来が頻繁で、道路横断には非常に危機感を感じました。代替対策として、路面表示等を含む対策について早急に講じてまいります。

見守り隊活動について

Q 見守り隊活動の現状と、活動中の怪我や事故の補償について伺います。

A 教育課長

小学校校区ごとに「みまもりたい」があり、合計97名の方が見守り隊員として活動されています。交差点で車や人に対し、周囲への注意喚起をしたり、児童へ横断歩道指導をすることで、登下校中の児童が犯罪や事故にあわないように見守っていただいています。

見守り隊活動はボランティアとしての位置づけですが、怪我や事故が発生してしまう可能性もあり、補償保険に入る必要があります。組織化が条件となりますので、すべての校区で組織体制を整えました。これにより補償保険の対象となり、安心して活動できるようになりました。



見守り隊



Q 島津紅茶園線の工事完了予定は



A 令和7年度を予定している

町長

ご理解とご協力がいただけるよう、工事工程の調整など充分な対応を行なっております。



全面通行止め箇所

A 都市整備課長

Q 島津紅茶園切寄線は工事期間中、全面通行止めではなく片側通行にできないでしょうか？

平成21年度から全体事業費約5億2千万円で国からの交付金により事業化しています。道路の事業進捗は令和3年度現在、事業延長で68%、事業費で70%、用地取得が89%となっております。用地買収の状況によりますが、事業費の充当状況から、令和7年度を予定しております。

A 町長

Q 島津紅茶園切寄線道路改良工事はいつ完了予定でしょうか？

島津紅茶園線工事



県道33号線の消えてしまった白線

A 都市整備課長

Q 三股町を走る県道33号線の白線が消えています。その対応はいかがでしょうか？

県道33号線(都城北郷線)は、道路上の区画線が消えている、または視認しづらい場所があります。区画線の引き直しなどについては、適宜、都城土木事務所へ要望を行っており、土木事務所において、計画的な対応による施工が行われています。今年度も年度当初に要望を行っています。

県道33号線工事

A 都市整備課長

Q 長田峡裏側の轟木・表川内線は児童通学道路となっておりますが、グリーンベルトの施工は考えられないでしょうか？

町道轟木・表川内線の一部区間が長田小学校に通学する児童の通学路となっております。毎年度、通学路について学校関係者、警察、道路管理者などによる合同点検が行われ、対策が必要と判断された箇所について処置を講じております。

児童通学路の確保工事

A 総務課長

Q 轟木・表川内線に「止まれ」の標識を設置できないでしょうか？

交通量調査等の実態調査を踏まえ、規制実施基準や設置基準に照らしての設置判断となるようです。事故防止対策が必要な場合は、標識以外の対策を含め検討していきたいと考えます。



「止まれ」標識要望箇所

Q 家庭内感染を防ぐ取り組みは?



A 様々な感染防止対策を実施

町民保健課長

ご家庭に新型コロナウイルス感染が疑われる場合
家庭内でご注意くださいこと
～8つのポイント～

- 部屋を分けましょう**
●個室にしましょう。食事や寝るときも別室としてください。
●家族がいない場合は、部屋を分けられない場合は、少なくとも2つの部屋を分け、家族がいない部屋を個室としてください。
●ご本人は個室から出る必要がなくなります。
- 感染者のお世話はできるだけ限られた方で**
●心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊娠の予定がある方など、感染のお世話をされる方は避けてください。
- マスクをつけましょう**
●使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。
●マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムひもをつまんで外しましょう。
●マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗います。
(アルコール消毒液でも可)
- こまめに手を洗いましょう**
●こまめに石鹸で手を洗いましょう。アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- 定期的に換気してください。共有スペース中の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。
- 手で触れる共有部分を消毒しましょう**
●共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド欄など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、拭き取しましょう。
●消毒剤は必ず換気しながら使用してください。換気中は換気扇を回して換気してください。換気が終わったら換気扇を止めてください。
●トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤で済ませ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。
●ドア、手すり、壁、床、壁紙、カーペット、畳の裏面や天井などは、換気しながら換気扇を回して換気してください。
- 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう**
●体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。
●洗濯機がウイルスが感染する恐れがあります。
- ゴミは密閉して捨てましょう**
●鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は手洗い石鹸で手を洗ってください。
- ご本人は外出を控えてください。
●ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康状態を、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、無理に行かないでください。

家庭内感染防止対策のリーフレット

PCR検査の結果、陽性となり自宅待機中の人に対しては、保健所より家庭内感染を防ぐためのリーフレットの配布が行われています。部屋を分けること、マスクの着用、手洗い、換気、消毒、ゴミの捨て方などの指導がされています。

A 町民保健課長
PCR検査の結果、陽性となり自宅待機中の人に対しては、保健所より家庭内感染を防ぐためのリーフレットの配布が行われています。部屋を分けること、マスクの着用、手洗い、換気、消毒、ゴミの捨て方などの指導がされています。

Q 子どもにも新型コロナウイルスが広がりましたが、家庭内感染を防ぐ取り組みについて伺います。

新型コロナウイルスに対する対応や取り組みについて

Q 先生や保育士などのワクチン接種はどこまで進んでいるのでしょうか?

A 町民保健課長
小・中学校職員、教育・保育施設の職員の希望者にワクチン接種を実施し、約400人の接種が終了しています。

Q 12歳～15歳のワクチン接種、またPCR検査は考えていますか?

A 町民保健課長
児童生徒のワクチン接種は個別接種としており、町内の医療機関で行う予定です。また、PCR検査は町単独での実施予定はありません。

生活道路等の整備点検について
Q 生活道路・通学路の整備点検は、どのくらい進んでいるのでしょうか?

A 都市整備課長
通学路については学校関係者、警察、道路管理者などの合同点検により危険箇所を要対策箇所と位置づけ、歩道整備をはじめとするハード対策などを行なっています。

現在、中学校東側800m区間、また中学校南側の上米公園に至る延長270m区間の歩道整備を行なっており、令和4年の完了を予定しています。

Q 生活道路で白線が消えたり、段差ができたりにして危ない道路もありですが、点検されているのでしょうか?

A 都市整備課長
道路舗装、側溝の布設替え、区画線の引き直しに関しては、ある程度の計画性に沿って対応しています。

職員による現地確認後、早急な対応が必要な箇所は直ちに行い、時間を要する箇所は検討し、現場に応じた対応を行なっています。

補聴器購入の補助について
Q 加齢性難聴の高齢者が増えており、「聞こえ」をフォローする補聴器が必要品となっています。しかし高額なために購入をためらって不便な生活に甘んじておられる方も多数いらっしゃいます。補聴器購入費の助成を検討できないでしょうか?

A 高齢者支援課長
厚生労働省が公表したところでは、難聴は認知症の危険因子のひとつとして挙げられています。

現段階では助成については考えていませんが、今後の検討課題といたします。



1人1人にチャンスがあり、誰もが主役になれる小規模特認校

長田小学校は、今年で149年目の歴史ある学校です。校区外からの入学や通学を受け入れている小規模特認校です。今年度の児童数は56人で、小規模校の利点である、児童の活

躍の場を増やし、表現力やリーダー性の育成に努めています。教師の目も届きやすく、全職員が子ども達に関わりながら、その成長を応援しています。

Vol.2
三股町立長田小学校
住所/三股町大字長田6203
設立/明治5年 生徒数/56名

みまたん学校紹介

三股町にある小中学校の1校にスポットをあて、タブレット導入による学習の成果や、独自の教育や取り組みなど、各校の特色をご紹介します。

わが校のココがポイント!!

タブレット導入後の変化

全校児童に一人1台のタブレットが配付され、各教科の学習において、積極的に活用されています。昼休みに自主学習に取り組んだり、家庭での持ち帰りで宿題を解いたり、活用の場は今後ますます広がるものと思われます。



当校の自慢

四季折々の自然に恵まれた本校ではさつまいもの栽培や米作りに全校で取り組んでいます。また、地域の伝統芸能である「棒踊り」の練習を、保存会の方々のご指導のもとで取り組み、毎年の運動会で披露しています。



議会広報編集常任委員会

委員長 田中 光子	委員 指宿 秋廣
副委員長 楠原 更三	委員 新坂 哲雄

6月以降ワクチン接種が進み、終息に近づいて行くかと期待していましたが、それと並行するかのようになり、次から次へと変異株の情報が届くようになり、先が見通しにくくなりました。本町内では9月初旬には感染者が100人を超えるほどになっており、9月定例会でも、これまで同様に感染症対策関連の議案が多く提出されました。

今後とも、あふれてくるコロナ「情報」に左右されることがないように意識していくことが必要だと思います。コロナ禍の中で、ほほ身に付けてきた新しい基本的な生活様式を続けて行きながら、コロナとの共存(ウィズコロナ)を考えていかなければならないのではと思います。

(楠原)

編集後記